

講義科目名称： いわて学A

授業コード： 0000501

英文科目名称： Study of "Iwate" A

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1～4年	2.0	選択
担当教員			
吉木 岳哉			
総合政策学部			
添付ファイル			
2023いわて学A_授業計画_20230227. docx		日程を変更することがあります。最新版を確認するようにしてください。	
正課学生以外の受講 (■：受講可) (□：受講不可)	正課学生以外の受講 □他学部・他学科 □4大・短大間 ■いわてコンソ □科目等履修等		
教育課程	基盤教育科目 教養科目 地域教養 地域学習		
授業形態	講義		
資格対応			
授業のねらい・概要	<p>本科目は、本学の教養科目であるとともに、岩手県内5大学の連携（いわて高等教育コンソーシアム）による「地域リーダー育成プログラム」の基礎的科目を兼ねており、岩手県の特徴や実情を理解することを目的に開講される。</p> <p>今年度は「いわての民話・伝承」と題して、遠野市を訪問して、民話・伝承の観点から岩手の自然・文化・歴史を考える。 最初に、民俗学的視点から民話・伝承の捉え方を学ぶ。その後、民話の里として知られる遠野市を訪ね、現在の農村・集落の景観のなかから、『遠野物語』で語られる古き遠野の残り香を探す。</p>		
キーワード《5つまで》	岩手 遠野 民話・伝承 民俗学 『遠野物語』		
学修目標	民話・伝承を通して農村や街の風景を見つめ、民話・伝承が伝える地域の歴史・文化の特徴を理解する。加えて、その特徴をもたらした背景や景観の意味・価値を理解する。		
授業の位置付け	幅広い教養, 社会への関心, 課題発見・解決能力		
授業の計画	5/13～6/10にかけての週末。 詳しくは、別添の授業計画を参照。		
教科書【学生が必ず準備するもの】	特になし。		
参考書等	特になし。必要な資料は講義時に配布する。		
授業の形式	講義および現地見学		
成績評価の方法	全出席を前提とし、最終日の発表の出来により評価する。詳しくは、別添の授業計画を参照。 初日の授業を欠席した場合、その時点で「履修放棄」と見なす。		
授業前・授業後の学修	成績の良し悪しは授業最終日のグループ発表次第である。良い発表のためには、不明・曖昧な点があれば講義や見学時に積極的に質問し、グループごとの調査でも積極的に行動することが求められる。		
履修にあたっての留意点	詳しくは、別添の授業計画表を参照。		
実務経験を生かした授業内容			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 岩手大学・盛岡大学・富士大学・岩手医科大の学生も履修します。半分以上の履修者は県立大学の学生で、講義教室も県立大学なので、アウェー感は無いです。 ● 週末の短期集中開講のうち、2日を現地見学に充てます。全日程に参加できる見込みの人だけ履修してください。グループ発表に向けた準備は、各グループ内で日程を調整して個別に準備することになります。つまり、6月3日（土）・4日（日）の週末も予定は開けておくべきです。 ● 友人と誘い合わせての履修申込を歓迎します。グループ調査では、その友人2人を核にしてグループを編成するので、調査では中心的な役割を演じてください。もちろん、初対面同士でも協力し合って調査できるように、教員（吉木）も配慮します。第1日目の授業で皆さんの関心や希望を聴いたうえで、グループ編成を指示します。 ● 遠野市への移動は借り上げバスを使うため、交通費はかかりません。ただし、1泊の宿泊費と現地での昼食代は自己負担です。 ● 履修者数に定員があります。また、履修登録者数を見てバスと宿を手配します。確実に履修する人だけが履修登録してください。 <p>----- 令和元年度以前入学生「プロジェクトA（いわて学A）」（プロジェクト科目）</p>		